

関西ワーカーズ・コレクティブ連合会ニュース

「ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)を知る学習会」の報告と、代表中村のインタビュー記事が

エスコープ大阪 機関紙『Ripple』に 掲載されました



2月18日(土)、エスコープ大阪本部で開かれた、「いっしょに街づくりをしたい人集まれ! ~ワーカーズ・コレクティブを知る学習会~」(エスコープ大阪福祉委員会主催)の記事が『Ripple』2面に、また代表中村とエスコープ大阪理事長の対談記事が、同1面に掲載されました。

2面では、自分の生活がときめくための方法のひとつがW.Coで、それは生き方なのだ、という言葉がわかりやすかったと書いていただきました。また、1面では、やりたい思いをエンパワメントしよう、また生協もW.Coも、そういう人の背中を押せる組織だということ、さらに「信頼」を鍵としてつながるアソシエーション型の組織の役割について、ご紹介いただきました。

より詳しい内容は、エスコープ大阪さんを通してお取り寄せくださるか、連合会のfacebookページ(「関西ワーカーズ・コレクティブ連合会」で検索)をご覧くださいね。
関西W.Co連合会 代表 中村 義哉

生活クラブ福祉・たすけあい研究交流集會に参加しました

生活クラブでは、高齢化が加速している中、豊かな人の関係に支えられた、希望の持てる持続可能な地域づくりをめざし、「生活クラブ福祉・たすけあい8原則」を定めました。それに基づき、今回「第1回 生活クラブ福祉・たすけあい研究交流集會」が東京で開催され、参加しました。

講演では、「南医療生活協同組合」(名古屋市)の「地域ささえあいセンター」の大野さんより、組合員が討議の段階から参加し、ボランティアで地域拠点となる「おたがいさまの家」作りや「おたがいさまシート」活動の報告がありました。共同の力でおたがいさまの取り組みを広げ、地域の力を高めることで、長生きを喜べる社会になると述べられました。

「自治体や事業所の力には限りがあるが、地域の力は無限大」障がいがあっても、高齢になっても、仕事(お金という意味ではない)があることで、やりがい生まれ、そこに居場所ができる」という言葉が印象に残りました。誰かに無理やりさせられるのではなく、自分が「こうあったらいいな」と思えるまちづくりへ自発的に参加することの大切さを感じました。

W.Coキッチンよりあい 辻 久美子

ワーカーズ共済情報!

「W. Co共済」=「自前の労働保障」です
今年度こそ加入しましょう!

年齢に関係なく、いつ自分の身にケガや病気が降りかかるかはわかりません。意外にも働き盛りの40代・50代の申請者が多いんですよ。

●申請した方の声を紹介します!

- ・お守り代わりと思って加入しましたが、思いがけない給付金は素直にうれしかったです。
- ・仕事に出られなかった分、保障していただいてありがたかったです。
- ・メンバーの働き方に応じた支給額だったり、働いている日数や分配金によって支給額が決まるのは非常に心強いと思いました。
- ・W.Coの仲間、お互いを助け合うということが伝わってきます。
- ・申請が簡単。診断書ではなく、領収書で申請できる(保険金が4万円を超える時は診断書が必要です)。

*関西W.Co連合会のワーカーズ共済加入は8ワーカーズ、61名です。
(2017年3月現在)

総会 ご案内

2017年度総会を 開催します

おかげさまで、関西W.Co連合会は、2015年6月の設立以来、3度目の総会を迎えます。

初年度の活動はやや慎重に、2年目の活動は少し広がりをもった活動ができたのではないかと考えています。連合会の加入ワーカーズのメンバー、賛助団体の皆さまだけでなく、未加入ワーカーズやその他、ワーカーズ活動に興味を持ってご覧ください。多くの皆さまのご来場をお待ち申し上げます。

日時 **6月24日(土)10:00~11:30**

場所 **エスコープ大阪 本部 大会議室**

●連絡先 W.Coあすか(山田宛て)

TEL/072-293-4660 FAX/072-341-0022

メール kansaiwco@gmail.com

ご出席いただける方は、6月16日(金)までにお知らせいただければ幸いです。

ワーカーズ・コレクティブとは、地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働をも担う働き方をいいます。

関西6生協訪問記

生活クラブ生協 都市生活

4月19日(水) 16:00~17:00 [参加者]中村(ほーふ)・山田(あすか)・秦中(かぐや姫)・白江(まめ福)

関西ワーカーズ・コレクティブ連合会では、関西の生活クラブ6生協を順次訪問し、そこで事業をおこなうワーカーズや準備会の方に出会い、つながりを作りたいと考えています。2回目となる今回は、生活クラブ生協都市生活の本部センター(西宮市山口町上山口78-2)にうかがい、2団体の皆さんとお話しました。



- 事業内容(生協より受託)
庫内作業(積み込み前の準備)
注文書読み込み
夜の受電(17:00~20:00)
- メンバー数
2名
アルバイト4名(非生協組合員1名)
- 設立
パートを経て生協のサポートを受けながら2001年に設立

- ・大型雑貨、独自品は単価で他は時給制。
- ・庫内作業は生協のアルバイトと一緒に従事。
- ・かつて30名いたメンバーが減ったのは、雑貨のピックが岸和田DCに移ったため。それでも解散しなかったのは、雇われていない働き方に魅力があったから。

さまざまな変動に対応しながら試行錯誤の中から現在に至った「平等」に支給される給与のしくみは、W.Coにおける平等について悩み続ける私にとって、とても興味深いものでした。後継者問題はどの団体も抱えており、W.Coで未来が描けるかを一緒に考えていければ…と思います。 W.Coまめ福 白江 祐子



- 事業内容(生協より受託)
野菜のセット(1,000/週)
カタログ、納品書、印刷物のセット
配布物の印刷
- メンバー数
10名・アルバイト2名
- 設立
2005年

- ・代表は2年交代。月1回の話し合いを持ち、議長・書記は交代制(毎月)。
- ・生協からの委託料を全員で平等に分け合っている(但し、会計は別手当)。全員定額(週3日勤務)を実現するため、
①進捗の違いをフォローし合い、全員が同じ時間に終わるようにしている。
②効率よく、ミスをしないように努めている。
③野菜の伝票担当を3名で回しているため、手薄な部分を他のメンバーがフォローする体制をとっている。



生活クラブ生協都市生活からの業務委託の減少により、新しいメンバーの加入が難しい。



生活クラブ愛知の デザインW.Coを訪問!

バックプランニングは昨年、設立20周年を迎えました。3月11日(土)、その記念行事として生活クラブ愛知のデザインW.Co「cocot」さんを訪問しました。cocotさんは生協の呼びかけで設立し今年で2年目。生活クラブ愛知の独自材のカタログやイベントチラシなどを作成しています。メンバーは4名で、皆さんデザインや編集、イラスト作成の経験者。事務所はないので、月1回のミーティングのほかは各自宅で自前の環境での作業です。まだまだ仕事は少なく、生協に自分たちの存在意義を感じてもらおうとがんばっている姿に刺激を受けました。これまでの20年を振り返るとともに、今後も継続していくための課題を考える機会となりました。

W.Coバックプランニング 服部 朋子

一緒に働きませんか? スタッフ募集

私たちと一緒に チラシやカタログを作いませんか?

現在3名のメンバーで、主に生協のカタログやチラシ、機関紙などを作成しています。Illustrator、Photoshop、Indesignが少しでも使える方(Mac・Winどちらでも)、マイカー通勤ができる方(駅から離れているため)ならOK! 出勤日数など、勤務のご希望はご相談ください。

[編集・デザイン]
ワーカーズ・コレクティブ
バックプランニング
岸和田市包近町378-4 ☎070-5503-4132
pak821@fm2.seikyuu.ne.jp



お問い合わせ・ご応募の連絡はメールでお願いします。

キリトリ

- 今後も関西 W.Co 連合会や W.Co ネットワークジャパン(WNJ)の情報を
お送りしたいので、下欄に記入の上、FAX もしくはメールでご連絡ください

【宛先】 FAX : 072-341-0022 メール : kansaiwco@gmail.com

ワーカーズ名 :

業種 :

電話 :

メールアドレス :